

## ごみのダイエツトモニターアンケート調査結果

- アンケート対象者：ごみのダイエツトモニター
- 実施日程：令和5年1月20日発送、令和5年2月6日締切
- 件数等：送付15件、返答9件、回答率60.0%

### 1 世帯の状況についてお聞きします

問1 世帯人数を教えてください。

1人	0件	0.0%
2人	3件	33.3%
3人	3件	33.3%
4人	2件	22.2%
5人	0件	0.0%
6人以上	1件	11.1%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問2 ご家族の中で主に生ごみ処理容器を使用されている方の性別と年齢を教えてください。

(1) 性別

男性	1件	11.1%
女性	5件	55.6%
どちらも	3件	33.3%
未回答	0件	0.0%
	9件	

(2) 年齢

20歳未満	0件	0.0%
20歳代	0件	0.0%
30歳代	0件	0.0%
40歳代	2件	22.2%
50歳代	2件	22.2%
60歳代	0件	0.0%
70歳以上	5件	55.6%
未回答	0件	0.0%
	9件	

### 2 取組みの状況についてお聞きします。

問3 現在、生ごみ処理容器を使用していますか。

使用している	8件	88.9%
使用していない（以降の質問には使用していたころのことをご回答ください）	1件	11.1%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問4 使用していない理由をお聞かせください。

- ・ 蜂の巣ができてしまい、解体・処分した。

問5 現在、使用している、または使用していた生ごみ処理容器の種類は何ですか。

バクテリアdeキエー口	5件	55.6%
バランダdeキエー口	1件	11.1%
ミラコンポ	3件	33.3%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問6 どこに設置していますか。

庭・畑	8件	88.9%
勝手口	0件	0.0%
バランダ	1件	11.1%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問7 週に何回生ごみを投入していますか。

(1) 回数

週1～2回	5件	55.6%
週3～4回	1件	11.1%
週5～6回	1件	11.1%
週7回以上	1件	11.1%
その他	1件	11.1%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【その他の内容】

- ・ 冬：週1～2回、夏：2～3日に1回

(2) 入れているごみ（※複数回答あり）

		回答者比率
肉類	4件	44.4%
魚類	4件	44.4%
野菜くず	6件	66.7%
果物くず	6件	66.7%
草	2件	22.2%
葉	2件	22.2%
その他	2件	22.2%
未回答	2件	22.2%

【その他の内容】

- ・ 煮汁、米のとぎ汁、残油
- ・ 米ぬか

問8 1度にどれくらいの生ごみを投入していますか。

100 g 未満	1件	11.1%
100～199 g	2件	22.2%
200～299 g	0件	0.0%
300～399 g	2件	22.2%
400 g 以上	4件	44.4%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問9 生ごみ処理容器を使用すると、生ごみはどれだけ減りますか。

ほとんど出していない	6件	66.7%
半分近く減った	2件	22.2%
3割近く減った	0件	0.0%
全く減っていない	0件	0.0%
その他	1件	11.1%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【その他の内容】

- ・ 犬1匹・猫2匹がいるため、新聞紙等で犬猫のトイレ関係の処理をしているため、20Lのごみ袋を1袋を週2回程度。

問10 生ごみ処理容器でできた堆肥はどのようにしていますか。（※複数回答あり）

		回答者比率
家庭菜園や畑などに肥料として使用している	7件	77.8%
ごみとして捨てている	0件	0.0%
堆肥にならず消滅する	2件	22.2%
その他	0件	0.0%
未回答	1件	11.1%

問11 生ごみを処理するのにどれくらいの時間を要しますか。

【夏季】

1週間程度	3件	33.3%
2～3週間程度	2件	22.2%
1か月程度	1件	11.1%
2～3か月程度	0件	0.0%
半年程度	1件	11.1%
1年程度	0件	0.0%
その他	1件	11.1%
未回答	1件	11.1%
	9件	

【その他の内容】

- ・ 2～3日程度

【冬季】

1週間程度	2件	22.2%
2～3週間程度	3件	33.3%
1か月程度	2件	22.2%
2～3か月程度	0件	0.0%
半年程度	2件	22.2%
1年程度	0件	0.0%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問12 処理を促進させるために工夫していることはありますか。

- ・ 土の中に生ごみを入れる際に水を混ぜ、更に土と生ごみをシャベルで細かくして混ぜる。
- ・ 米ぬかを使用している。
- ・ 黒土を追加する。
- ・ EMの粉を混ぜる。（※EM：有用微生物群(Effective Microorganisms)の略称）
- ・ ときどき土を混ぜる。
- ・ 生ごみに木酢液をかける。
- ・ 野菜のくずや果物のなど捨てるものはできるだけ細かく切って処理器に入れる。水分を多くして入れる。
- ・ 良くかき混ぜる。

問13 臭いは気になりますか。

全く気にならない	6件	66.7%
臭いはあるが気にするほどではない	3件	33.3%
気になる	0件	0.0%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問14 臭いについて、何か工夫をしていますか。

なにもしていない	6件	66.7%
している	3件	33.3%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【工夫している内容】

- ・ ときどき土を混ぜる。
- ・ 木酢液をかける。（生ごみとして保存している間）
- ・ すこし木酢液を混ぜ込んでいる。

問15 生ごみが原因で、虫は発生していますか？

全く発生していない	4件	44.4%
発生するが気にするほどではない	3件	33.3%
たくさん発生する	2件	22.2%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【直接記載】

- ・ 夏は発生するので、殺虫剤をまく。

問16 虫などの対策をしていますか。

なにもしていない	5件	55.6%
している	4件	44.4%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【対策の内容】

- ・ 魚・肉は入れない。野菜・果物のクズのみ。
- ・ 押しつぶしている。
- ・ ときどき殺虫スプレーをかける。
- ・ 土や殺虫剤をかける。

問17 生ごみ処理容器に入れるのを控えているものはありますか。その理由もお聞かせください。

ない	3件	33.3%
ある	6件	66.7%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【控えているもの】

- ・ 魚・肉の残り
- ・ 骨・貝殻
- ・ 花ニラの根、球根等
- ・ 玉ねぎの皮
- ・ 草や落葉
- ・ 玉ねぎの皮、大きな骨

【控えている理由】

- ・ ウジが湧かないため〔魚・肉の残り〕
- ・ (キエー口)に残るから〔骨・貝殻〕
- ・ 堆肥に使ったところ、花ニラが猛烈に増えてしまった。〔花ニラの根、球根等〕
- ・ 分解しづらいと書いてあったので。〔玉ねぎの皮〕
- ・ 畑に容器が置いてあるため、草や葉は他の所に集めておいて堆肥にする。〔草や落葉〕
- ・ 分解しないから。〔玉ねぎの皮、大きな骨〕

問18 今後も継続できそうですか。

できる	8件	88.9%
季節を限定してなら使用できる	0件	0.0%
できない	1件	11.1%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

問19 生ごみ処理容器を使用して良かったですか。

良かった	9件	100.0%
普通	0件	0.0%
良くなかった	0件	0.0%
その他	0件	0.0%
未回答	0件	0.0%
	9件	

【良かった理由】

- ・ 可燃ごみの日に出すごみの量が減ったのと、堆肥として畑に使えるのが便利。
- ・ 野菜作りは素人ですが、農薬等を使用せず安心して食して満足しています。(作る量は少量ですが)
- ・ 生ごみが減らせた。
- ・ 畑が肥沃になる。
- ・ 生ごみを土に戻し、庭の木や草花の栄養にできたこと。
- ・ 生ごみを殆ど出さずに済んでいる。
- ・ ごみ出しの減量にもなるし、堆肥にもなる。置いた容器の周りの野菜もとても良くできる。
- ・ 4人家族で食べ盛りも2人いるがごみの量が少ない。毎回(週2回)20Lのごみ袋1つで余裕がある。

問20 モニターを開始して7年近く経ちますが、使用感などで変化はありますか。(本体の劣化や処理のスピードについて)

- ・ 木製なので木の老朽化はあるが、機能的な問題は全くない。そろそろ気に防腐剤を塗ろうかと考えている。
- ・ いただいたキエーロは下部から腐敗してダメになり、とりあえずブロックを使用してますが、土の乾きが悪いので、暖かくなったら、木で作直そうと思っている。
- ・ 本体が劣化してきている。
- ・ 壊れかかっている。蓋が1つ飛ばされてしまった。
- ・ このタイプでは小さすぎるので、大型のものを併せて使っている。ミラコンボだけではすぐに一杯になってしまう。
- ・ もう木枠はボロボロです。なので、新しい物を隣に設置して処理量は2倍になった。
- ・ ミラコンボは容器を土の中に入れるので、早く堆肥になる。  
もう若くないので、容器を土に入れるために穴を掘るのがこれから大変だと思う。  
毎日の日課として、当たり前でごみ処理をしている。
- ・ 本体の板張りの傷みが目立ち始めた。

問21 今まで使用して分かったことや、気づいたこと、工夫していること、感想など自由にご記載ください。

- ・ 使い始めの頃、魚・肉のクズを入れてウジが湧いたり、隙間から猫が入ったりしたが、野菜・果物クズだけにしてから改善できた。

2年に1度くらい新しい土に入れ替えている。

ごみをスコップで細かくすると、堆肥になるスピードが速くなる。

- ・ タネ(かぼちゃ等)を処理すると、芽が出てくる。
- ・ 生ごみが土を肥やす力が強いことが改めてよく分かった。
- ・ ミラコンポは一般家庭の生ごみをすべて処理するには小さすぎる。  
これだけではすぐに一杯になるので、「可燃ごみ」に出さざるを得ない。

我が家では、他に大型の容器を2基庭に埋めて使っている。

- ・ 我が家は牛がいるので、野菜くずは殆ど入れません。普通のお宅では全量処理は無理かもしれません。

野菜くず等を細かくするためにキエーロに入れた後スコップで刺して切ります。

ただ、このやり方だとせっかく育てているミミズも一緒に切れてしまうので、あまりお勧めできません。

- ・ やはり生ごみの処理は、夏と冬では減量が違うので、捨てる時は細かく切り、水分を多くして容器に入れる。

落葉も集めて積んでおけば堆肥になる。

カラスや猫が多いため、容器の上にペットボトルやブロックなどの重しをしておく。

一人ひとりが増すごみの減量に取り組んでほしい。

紙袋にチョコレートの箱やトイレトペーパーの芯、小さな段ボールの切れ端、再生紙などを入れて、資源を大事にしている。

- ・ できるだけ細かくよく土と混ぜるのがコツ。

問22 キエーロ・ミラコンポ以外に、ご家庭で減量について取り組んでいることがあれば教えてください。

- ・ 落葉は木の根元に置くようにしている。
- ・ 生ごみ以外については、分別をしっかりとって収集日に出している。
- ・ 食べものを残さず食べる。生のものはムダに買っていない。
- ・ ミラコンポ以外にコンポスター（大きい容器）が3基あるので、順に生ごみが減っている容器に冬場は入れている。

家に電動生ごみ処理機もありますが、現在は他のもので間に合っているので、使用していない。

おかげさまで、ごみに対する関心が強くなりました。どうもありがとうございました。